



2025年11月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 岩 手 銀 行
代 表 者 名 取締役頭取 岩 山 徹
(コード番号 8345 東証プライム市場)
問 合 せ 先 常務執行役員総合企画部長
小 原 透
(TEL 019-623-1111)

「株主還元方針の変更」ならびに「剰余金の配当（中間配当・増配）」および
「期末配当予想の修正（増配）」に関するお知らせ

当行は、本日開催の取締役会において、「株主還元方針の変更（累進的配当の導入、配当性向の引き上げ）」ならびに2025年9月30日を基準日とする「剰余金の配当（中間配当・増配）」および「期末配当予想の修正（増配）」について、下記のとおり決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 株主還元方針の変更

(1) 変更の内容

下表のとおり、累進的配当を導入し、配当性向を40%以上へ引き上げいたします。

(下線部分は変更箇所を示しております。)

変更前	① <u>安定配当 70 円を維持しつつ</u> 、親会社株主に帰属する当期純利益に対する <u>配当性向 30%を目安</u> とする。 ② 市場動向、業績見通しなどを勘案のうえ、柔軟かつ機動的な自己株式の取得を実施する。
変更後	① <u>累進的配当を基本とし</u> 、親会社株主に帰属する当期純利益に対する <u>配当性向を40%以上</u> とする。 ② 市場動向、業績見通しなどを勘案のうえ、柔軟かつ機動的な自己株式の取得を実施する。

(2) 変更の理由

当行は、銀行業としての公共性と経営の健全性確保の観点から、内部留保の充実を図るとともに、株主のみなさまへ安定的な配当を継続することを基本方針としております。

今回、この基本方針のもと、成長投資への資本活用と適正な自己資本のバランスを勘案しつつ、株主還元の更なる充実により企業価値の向上を図るため、株主還元方針を変更することといたしました。

2. 剰余金の配当

(1) 剰余金の配当（中間配当・増配）

	決 定 額	直近の配当予想 (2025 年 5 月 13 日公表)	前 期 実 績
基 準 日	2025 年 9 月 30 日	同左	2024 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	96 円 00 銭	67 円 50 銭	60 円 00 銭
配当金総額	1,674 百万円	—	1,045 百万円
効力発生日	2025 年 12 月 10 日	—	2024 年 12 月 10 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正（増配）

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末（中間）	期 末	合 計
前回予想 (2025 年 5 月 13 日公表)	67 円 50 銭	67 円 50 銭	135 円 00 銭
今回修正予想	—	96 円 00 銭	192 円 00 銭
当期実績	96 円 00 銭	—	—
前期実績 (2025 年 3 月期)	60 円 00 銭	65 円 00 銭	125 円 00 銭

(3) 理由

株主還元方針の変更に伴い、第 2 四半期末（中間）の 1 株当たり配当金を 67 円 50 銭から 28 円 50 銭増配し 96 円 00 銭に、併せて期末の 1 株当たり配当金を 67 円 50 銭から 28 円 50 銭増配し 96 円 00 銭とすることにいたしました。これにより、2026 年 3 月期の年間配当金予想は 1 株当たり 192 円となります。

以 上

(参考) 配当・還元実績

